

オーケストラ・キャラバン



～オーケストラと心に響くひとときを～

広島交響楽団

上田公演

Hiroshima Symphony Orchestra

Program

ウェーバー：歌劇<オベロン>序曲

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

メンデルスゾーン：交響曲第4番 イ長調「イタリア」作品90



沼尻竜典

指揮

Ryusuke Numajiri, conductor



南紫音

ヴァイオリン
Shion Minami, violin

©Kei Uesugi

2021.

10.30.sat

15:00開演 (14:15開場)

サントミュージゼ 大ホール

上田市交流文化芸術センター



座席数を通常定員の50%に制限



新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催いたします。
ご来場にあたっては裏面の「お客様へのお願い」をご確認ください。

チケット発売

9月5日(日)10:00～

料金 全席指定(税込)

S席 | 4,000円(U-25 2,000円) A席 | 3,000円(U-25 1,500円)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※U-25(公演日時点25歳以下)チケットは、入場時に生年月日が確認できる証明書をご提示ください。

プレイガイド

サントミュージゼ

・窓口(9:00～19:00) ※休館日:毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

・インターネットチケット予約(会員登録無料) →



主催：公益社団法人日本オーケストラ連盟／公益社団法人広島交響楽協会
共催：上田市(上田市交流文化芸術センター)

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核とした
アートキャラバン事業



オーケストラ・キャラバンについて

本事業は文化庁の「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」の一環として行われるものです。大規模で質の高い我が国の文化芸術水準を向上させるような公演等を支援し、文化芸術の質の向上と文化芸術の重要性や魅力を発信することにより、新型コロナウイルスの感染拡大による委縮効果を乗り越え、文化芸術に対する需要喚起や業界全体の活性化を図ることを目的としています。オーケストラ・キャラバンでは日本オーケストラ連盟に加盟する21のオーケストラが参加し、全国37の会場で計47公演を実施するものです。



広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を拠点に「Music for Peace～音楽で平和を～」をテーマに活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。クリスティアン・アルミンが首席客演指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに迎えている。マルタ・アルゲリッチには2015年の「平和の夕べ」コンサートでの共演をきっかけに広響「平和音楽大使」の称号を贈り、相互に平和を希求する音楽活動を続けている。これまでに「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」ほか受賞。
公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp/>



指揮

沼尻 竜典

Ryusuke Numajiri,
conductor



ヴァイオリン

南 紫音

Shion Minami,
violin

びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。2022年4月より神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督に就任。ベルリン留学中の1990年、ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。以来、世界各国のオーケストラに客演を重ねる。国内ではNHK交響楽団を指揮してのデビュー以来、新星日本響、東京フィル、名古屋フィル、日本フィル、群馬響、日本センチュリー響のポストを歴任。ドイツではリューベック歌劇場音楽総監督を務め、オペラ公演、劇場専属のリューベック・フィルとのコンサートの双方において数々の名演を残した。ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパー、バーゼル歌劇場、シドニー歌劇場等へも客演、びわ湖ホールでは、2017年より4年間かけてミヒャエル・ハンペの新演出による《びわ湖リング》を上演、空前の成功を収めた。14年にはオペラ《竹取物語》を作曲・初演、国内外で再演されている。17年紫綬褒章受賞。

小学生の時から数々のコンクールに入賞を果たし、04年イタリア・ナポリで行われたアルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールで15歳にして優勝してイタリア・デビュー。同年10月、ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位を受賞して一躍国際的注目を集めた。15年には難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールにおいて第2位を受賞。国内主要オーケストラをはじめフランス国立管、リール国立管、サンカルロ歌劇場管、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも共演。ビルバオ響との日本ツアーも好評を博した。20年には、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会が大きな話題を集めた。08年ユニバーサルミュージックからCDデビュー。これまでに3枚のCDをリリースしている。05年北九州市民文化奨励賞、06年福岡県文化賞、10年ホテルオークラ賞、11年第21回出光音楽賞、17年度北九州市民文化賞を受賞。

お客様への
お願い

- ・発熱や咳・咽頭痛などの症状がある方はご来場をお控えください。入場時の検温で37.5度以上の場合にはご入場いただけません。
- ・ご来場の際は必ずマスクの着用をお願いいたします。
- ・参加者の中から新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、保健所の聞き取り調査にご協力いただく場合があります。
- ・厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) の事前インストールにご協力をお願いいたします。

お問い合わせ | サントミュージゼ (上田市交流文化芸術センター) 〒386-0025 長野県上田市天神3-15-15
TEL.0268-27-2000 <https://www.santomyuze.com/>

休館日 | 毎週火曜日(祝日に当たる場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)

アクセス | 上信越自動車道「上田菅平I.C.」から車で約15分
北陸新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分

 サントミュージゼ UEDA SANTOMYUZE 上田市交流文化芸術センター

